



## 平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 鶴見製作所  
コード番号 6351 URL <http://www.tsurumipump.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長  
四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日

(氏名) 辻本 治  
(氏名) 下田 剛史

TEL 06-6911-2351

配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	28,220	8.1	3,011	8.3	4,112	21.9	2,599	24.7
26年3月期第3四半期	26,104	10.4	2,780	64.6	3,373	45.6	2,084	44.0

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 3,869百万円 (14.5%) 26年3月期第3四半期 3,378百万円 (85.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	103.84	—
26年3月期第3四半期	83.25	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	59,591	47,932	79.1
26年3月期	57,915	44,732	76.0

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 47,162百万円 26年3月期 44,037百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	8.00	—	15.00	23.00
27年3月期	—	10.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年 3月期の連結業績予想(平成26年 4月 1日～平成27年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,000	1.7	4,450	0.9	5,100	1.4	3,150	4.1	125.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期3Q	27,829,486 株	26年3月期	27,829,486 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

27年3月期3Q	2,790,402 株	26年3月期	2,789,040 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期3Q	25,039,331 株	26年3月期3Q	25,043,761 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府や日銀の各種政策等の効果から景気は引き続き緩やかな回復基調で推移しましたが、円安による輸入原材料価格の上昇や消費税増税による駆け込み需要の反動の長期化など先行き不透明な状況で推移しました。

海外経済においては米国は順調に景気回復を続けましたが、欧州では持ち直しの兆しは見られるものの依然として低調に推移し、中国をはじめとした新興国では経済成長の鈍化などが懸念されました。

このような状況の中で当社グループは国内部門では、建設機械市場において引き続き東日本大震災の復興関連工事及び公共工事の増加に伴い、レンタル業者向けを中心に工事用水中ポンプの売上が増加すると共に、タイヤ洗浄機・PH中和処理装置の売上が増加し、節電・省エネタイプの電極式自動運転ポンプや低水位排水用水中ポンプの売上も順調に推移しました。

また、ゲリラ豪雨対策の雨水排水設備向けに大容量タイプの中・大型水中ポンプや浸水被害の復旧作業向け汎用水中ポンプの需要が増加しました。

設備機器市場においては、工具工場向けは製造業の設備投資低下傾向が続いたため、厳しい状況ではありましたが、売上は比較的堅調に推移しました。また、管材関連及び浄化槽関連向けの汎用水中ポンプは、住宅関連での消費税駆け込み需要の反動もあり売上は微減となり、官公庁・プラント関係向けについても、人件費・資材費の高騰及び人手不足による工事の遅れなどから売上は減少となりました。

海外部門では、北米市場においては、好調な景気に支えられ、レンタル、建設、設備市場での売上は拡大しました。アジア市場では、引き続きシンガポールのインフラ需要が好調であり、インドネシアを含めた新興国市場での需要が回復傾向にありました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は28,220百万円と前年同四半期連結累計期間と比べ2,115百万円(8.1%)の増収、営業利益は3,011百万円と前年同四半期連結累計期間と比べ230百万円(8.3%)の増益、経常利益は4,112百万円と前年同四半期連結累計期間と比べ738百万円(21.9%)の増益、四半期純利益は2,599百万円と前年同四半期連結累計期間と比べ515百万円(24.7%)の増益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末の資産は59,591百万円と前連結会計年度末に比べ1,675百万円増加しました。

これは、主に現金及び預金が2,328百万円、たな卸資産が1,759百万円それぞれ増加し、受取手形及び売掛金が2,714百万円減少したことによるものであります。

負債につきましては、11,658百万円と前連結会計年度末に比べ1,523百万円減少しました。

これは、主に支払手形及び買掛金が973百万円、未払法人税等が960百万円それぞれ減少し、社債が700百万円増加したことによるものであります。

純資産につきましては、47,932百万円と前連結会計年度末に比べ3,199百万円増加しました。

これは、主に利益剰余金が1,973百万円、その他有価証券評価差額金が320百万円、為替換算調整勘定が819百万円増加したことによるものであります。

これらの結果、自己資本比率は79.1%（前連結会計年度末76.0%）となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては平成26年5月19日に発表した数値から変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### (会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、割引率の算定方法を変更いたしました。

なお、この変更に伴う損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,967	8,296
受取手形及び売掛金	16,805	14,091
有価証券	949	1,922
たな卸資産	7,467	9,226
その他	1,359	1,120
貸倒引当金	△49	△48
流動資産合計	32,499	34,608
固定資産		
有形固定資産		
土地	7,315	7,423
その他(純額)	4,503	4,380
有形固定資産合計	11,819	11,804
無形固定資産	670	651
投資その他の資産		
投資有価証券	10,948	10,577
その他	1,995	1,966
貸倒引当金	△16	△16
投資その他の資産合計	12,926	12,527
固定資産合計	25,415	24,982
資産合計	57,915	59,591

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,669	4,696
短期借入金	—	500
1年内償還予定の社債	1,000	1,000
未払法人税等	1,100	140
賞与引当金	937	300
その他	2,485	2,451
流動負債合計	11,193	9,089
固定負債		
社債	—	700
長期借入金	500	300
引当金	163	149
退職給付に係る負債	248	244
その他	1,077	1,175
固定負債合計	1,989	2,569
負債合計	13,182	11,658
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,188	5,188
資本剰余金	7,896	7,896
利益剰余金	31,666	33,640
自己株式	△2,399	△2,401
株主資本合計	42,352	44,324
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,199	1,519
為替換算調整勘定	512	1,332
退職給付に係る調整累計額	△26	△14
その他の包括利益累計額合計	1,685	2,837
少数株主持分	694	770
純資産合計	44,732	47,932
負債純資産合計	57,915	59,591

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	26,104	28,220
売上原価	17,733	19,180
売上総利益	8,371	9,040
販売費及び一般管理費	5,590	6,028
営業利益	2,780	3,011
営業外収益		
受取利息	200	192
受取配当金	80	105
為替差益	320	643
その他	89	214
営業外収益合計	690	1,156
営業外費用		
支払利息	20	18
有価証券運用損	56	—
その他	21	36
営業外費用合計	97	55
経常利益	3,373	4,112
税金等調整前四半期純利益	3,373	4,112
法人税、住民税及び事業税	984	1,159
法人税等調整額	222	254
法人税等合計	1,206	1,413
少数株主損益調整前四半期純利益	2,166	2,698
少数株主利益	82	98
四半期純利益	2,084	2,599

（四半期連結包括利益計算書）  
（第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自平成25年4月1日 至平成25年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自平成26年4月1日 至平成26年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	2,166	2,698
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	464	320
繰延ヘッジ損益	△1	—
為替換算調整勘定	749	838
退職給付に係る調整額	—	12
その他の包括利益合計	1,212	1,171
四半期包括利益	3,378	3,869
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,227	3,752
少数株主に係る四半期包括利益	151	117



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。